

今号の主な内容

- 秋のやまがたぐれっと！賑わう
～ぐれっと！やまがた街道祭 …… p 2～3
- クローズアップ
～市政懇談会 ほか …… p 4～5
- おらほの話題 …… p 6～7
- お知らせ …… p 8



か
わ
い
い
ね
短
角
牛

やまがた

2007

冬

号

総合支所だより

(No.7)

イベントを振り返って!

.....主催者の



実行委員会実行委員長
二橋 修 さん

当初は不安もあったが、集まったメンバーを見ると地域のことを考えている人が多かったので、「これなら」と思った。各会場とも、地域の皆さんが協力してくれた。それが成功にもつながったし、それぞれ自信になったのではと思う。主役は自分たち。自分たちが楽しむことが後々の活性化につながる。来年以降も、枠にとらわれず、より大きな輪になるよう多くの団体に参加していただきたい。無理せず、自分たちができる範囲で伸びていければと思う。



日野沢水車パーク、明治の館担当
出町 丈夫 さん

水車パークでは、半世紀ぶりに復活した水車やそば打ちを訪れた人に見せた。地域の皆さんもよく手伝ってくれたおかげで、多くの人に喜んでもらえた。明治の館でも、昔ながらの民家に感動していただいた。シイタケの収穫体験では、みんなビニール袋いっぱい詰め込んでいた(笑)。来年も、お客さんの期待に応えながら、地区の活性化や経済効果につながるよう取り組んでいきたい。



.....来場者の



来場者アンケートの自由記入欄を一部紹介します。

▼山形の魅力を満喫できるイベントでした。参加体験型の催しがあればもっと楽しめると思う。(40代男性、市内) ▼楽しくドライブしながらスタンプを集めることができました。またやってほしい。(20代女性、市内) ▼とても楽しかった。山形の資源の多さに驚きました。来年も参加します。内間木洞に入れなかったのは残念。(30代男性、市内) ▼とても楽しい企画。スタンプラリーという形がよかったと思う。分かりにくい場所もあったので、次は表示がほしい。(30代女性、市内) ▼いつも行かない場所に寄れたり、美味しい物を食べられたのでよかったです。(30代女性、町内) ▼闘牛が迫力あっておもしろかった。山形町は自然が豊かでいいところだ。(60代男性、県内)



「食」と「文化」が大人気
①山の幸が豊富な山形町。イベントにはキノコが欠かせません(平庭市) ②シーズン最後となった闘牛大会には1,300人が来場 ③日野沢ふるさとの会は2会場(日野沢水車パーク、明治の館)で山村の魅力を発信 ④「食」も盛りだくさん。「山形の田楽はうまい」と大人気(平庭市)

特産品の当たるスタンプラリーも好評

回った会場数に応じて景品がもらえるスタンプラリーも、来場者の遊び心をくすぐりました。予想以上の人が挑戦し、九十七人が完全制覇(スタンプ一人が準完全制覇(スタンプ十二〜十五個)を達成。特産品などの景品を獲得しました。

来場者アンケートの評判も上々でした。「年に何度か開催されるといいと思いました。初めて訪れた場所も多く、山形町の魅力を知るきっかけになりました」(市内、三十代女性)という声に代表されるように、回答したほとんどの人が

が、「楽しかった」という評価をしていました。

大きなぎわいをつくり出した今回の試みですが、「山村資源の宝庫」と評される山形町には、生かせる資源や人材がまだまだ多くあります。「ぐれつと!やまがた街道祭」は来年度も開催予定です。皆さんも、ぜひご参加を!

よりよいまちづくりに向け多くの提言

約70人が出席

十月二十六日から市内十一会場で開催された「市政懇談会」。山形町では、十一月八日、おらほーるを会場に開催されました。

この懇談会は、旧山形村で

行われていた「村づくり懇談会」に当たるもので、市民の声を市政に反映するため毎年開催されています。合併後二度目の開催となる山形会場には、約七十人の皆さんが出席しました。

市からは、山内隆文市長をはじめ、副市長や各部の部長が出席。前半は、現在、課題となっている公共交通バスについて、後半は市政全般について説明や質疑応答が行われました。出席した皆さんからは、バス対策のほか、道路整備、市税に関すること

などについて、貴重な提言が数多く寄せられていました。

届けようあなたの声

市政懇談会での意見、提言やその回答、取り組み状況などは、「広報くじ」や市のホームページなどで紹介される予定です。また、このほか「市

声 質問・提言 (一部紹介)

なお、山形町会場で出された質問、提言の内容は次のとおりです。

長室の開放(月一回程度開催する市長との対面懇談)、「市長への手紙」(手紙で市長へ直接提言)などでも随時提言を受け付けていますので、皆さんも積極的にご利用ください。

●バス政策について：▽バス路線公共交通会議に山形町民も入れるべき。▽川井・山根間のバス運行を検討してほしい。▽スクールバスの活用によるバス政策を。

●市政全般について：▽市道川井関線の整備促進を。▽奉仕活動で起きた事故への補償充実を。▽将来に向けた学校運営方針は。▽市民税が高くならない理由は。▽郵便局が廃止されないよう働きかけを。

「芸術」と「食欲」の秋を満喫

山形地区総合文化祭

「山形地区総合文化祭」(同実行委員会主催)が、十一月十日から十一日までの二日間、

おらほーるなどを会場に行われました。

会場内には、子どもたちや一般の皆さんの絵画、書道、

工芸品などが所狭しと展示されたほか、木工体験や民具作り教室、フリーマーケットなどの催しも行われ、訪れた人たちは芸術文化の秋を堪能しました。県が認定する食の匠・谷地ユワノさん(荷軽部)と生活研究グループによる「短角牛と変わり団子汁」販売も大好評。織茂美穂さん(川井



出席者から多くの意義ある提言



作品展示のほかフリーマーケットなども大人気



ジャガイモとカボチャ入りの団子と肉の味が見事にマッチ!(短角牛と変わり団子汁)

うまい!!

子どもたちもその味に満足



皆さん
よろしくお願ひします

メイラ・ヤンさん(市ALT)

山形地区担当のALT(英語指導助手)として着任したメイラ・ヤンさんを紹介。メイラさんは、チャイニーズ系アメリカ人。明るい性格で、とても親しみやすい先生です。

—山形の印象は

自然が美しいところ。人も、とても優しい人ばかりです。

—子どもたちの印象は

英語が上手ですね。昼休みに一緒に遊ぶのが毎日楽しみです。

—趣味は

読書、ダンス、ランニング。最近は、ギターも練習しています。

プロフィール

- 生年月日 1985年7月3日(22歳)
- 出身地 アメリカミネソタ州
- 勤務先 市教育委員会



記念品を受ける米寿の皆さん

12人がめでたく米寿迎える

山形地区敬老会

「山形地区敬老会」は、九月二十八日、海洋センターで行われました。この日は、七十三歳以上の対象者六百三十一人のうち二百六十人が出席。

おいしい料理やお酒、そして仲間との語り、互いの長寿を祝いました。

米寿を迎えた大谷タツさん(小国)は、「腰は痛いけど、ホウレンソウをやるのが楽しみ」と生涯現役を誓っていました。

今年米寿を迎えたのは次の皆さんです。※敬称略

米寿を迎えた皆さん

大谷タツ(小国)、新井谷ノブ(同)、七ツ役文雄(霜畑)、

居家野ハル(川井)、長内三蔵(同)、嵯峨ヤヨイ(同)、城内福松(同)、松渕清造(同)、落安トリ(荷軽部)、荻間沢ヨシエ(同)、下館サン(戸呂町)、漆久保フジエ(繋)



園児たちも肩たたきで長寿をお祝い



おめでとう栃乃花

9月30日、郷土の英雄・栃乃花関と雅美さん(旧姓・月永)の結婚披露宴が市内のホテルで行われました。400人以上の親類や関係者、そしてファンで埋め尽くされた会場内は、祝福ムードでいっぱい! 11月場所では不本意な成績に終わりましたが、今後の活躍に期待です。



名力士(?)・ハッタギ山も祝福



土俵上では見られない一コマ



笑顔がまぶしい栃乃花関と雅美さん



恩師や友人もお祝いのスピーチ





交通安全もちまきにたくさんの人！人！人！

実

りの秋を楽しく実感

山形支店農業まつり

「山形支店農業まつり」(同実行委員会主催)は、十一月三日、農協倉庫前広場で行われました。今年で十一回目。

短角牛串焼きの香りが漂う会場内には大勢の人たちが訪れ、収穫されたばかりの農産物や手作りの串もち、田楽などを

きれいな飾り炭の完成に、田代直弥君(四年)も「トウモロコシの実がつるつるして銀色に見えた」とご満悦の表情。講師の葦沢彦蔵さん(荷軽部)も、「長くきれいな炭もあって、いい出来具合でした。

一週間前に行った窯入れでは、普通使うナラの木以外にも、トウモロコシやピーマン、イガ栗、松ぼっくりなどを一緒に入れてみました。さてさて、その出来栄えはというと、どれも見事なものばかりでした！

総合的な学習の時間で炭焼きを学んでいる荷軽部小学校(鈴木義明校長)の子どもたちが、十月十七日、炭の窯出し作業を行いました。

炭

焼きで地域文化学ぶ

荷軽部小で炭焼き体験

買い求めています。開会直後に行われた「交通安全もちまき」や豪華景品の当たる「ジャンケン大会」、それに恒例の「競り市」といったイベントも大人気。訪れた人たちは、山村の秋を満喫していました。



「全国レベル」の技に会場も大盛り上がり

バッテリー村の恒例行事「全国縄ない選手権」が九月二十

光

るベテランの技

バッテリー村全国縄ない選手権

三日に行われ、名人から素人まで約八十人が、「長さ」と「美」を競いました。山形関係の方で入賞したのは次のとおりです。※敬称略、○内は順位
▼個人【初心者】③室沢ツマ(荷軽部) ▼個人【一般】②松坂義雄(川井) ③新谷キメ(川井) ▼団体 ①荷軽部②バッテリー(木藤古集落など) ③ガタゴン山形会(川井など)



景品の当たるジャンケン大会も人気



見事な出来に子供たちも満足げ

そば打ちで国際交流

盛岡市内の国際交流団体が受け入れているアメリカの学生11人が、9月8日、戸呂町の下館豊さんを講師に、そば打ちや豆腐田楽作りの研修を行いました。20歳のサラさんは「手伝っただけ」と謙そんしますが、腕前はなかなかのもの。日本文化を肌で実感していました。



下館さんも「喜んで食べてくれてよかった」と笑顔

ヨーガで体も絶好調!

「ヨーガ教室」(やまがた文化・スポーツNPO主催)が8月29日から全10回にわたり海洋センターで行われました。ゆったりとした独特な動作が特徴的なヨーガ。参加者からも「翌日、体の調子がいい」と好評でした。



老若男女問わずできるのが魅力

町内各地で収穫祭

町内各地区では収穫祭を開き、実りの秋を祝いました。写真は11月18日の「霜畑収穫祭」。田楽などが販売されたほか、干し柿や漬け物などの競り市も好評で、訪れた人たちは楽しい秋のひとときを過ごしました。



「霜畑名物」干し柿もあるよ～!



足踏み脱穀機を使い先人の知恵を学びました

懐

来内小で南部小麦の脱穀作業
かしの農具に感動

来内小学校(西岡健一校長)の児童が、九月二十五日、昔ながらの方法による南部小麦の脱穀に挑戦しました。使った道具は、唐箕、千石

落としといった懐かしの農具ばかり。どれも講師を務めた中上辰雄さん(来内)のお宅に保管されていたものです。手作業による昔ながらの農業体験に、坂本裕人君(三年)は「疲れるけど勉強になった。昔の人はすごい」と感心しきりでした。

荷

地区総合体育大会「綱引き大会」
軽部、今年も圧勝劇

全五種目で争われる「山形地区総合体育大会」の最終戦「綱引き大会」が、十一月十八日、海洋センターで行われました。

はり荷軽部。しかも四強すべてが同地区という圧勝劇でした。地区総体の総合優勝も抜群の団結力を誇った荷軽部。旧村時代から無敵の状態で、来年以降は、他地区の巻き返しも期待されます。



気合も十分!



荷軽部チームは今年も盤石の強さ

ぞ〜れ!

子どもたちも参加し
元気いっぱいプレー

山形地区総合体育大会 最終結果

総合成績

①荷軽部②日野沢③来内

競技得点

①荷軽部②日野沢③川井

参加得点

①日野沢、荷軽部(同点)
③来内



山形のカレンダー 12月～2月

月	日	曜	行事
12	2	日	チャリティ演芸会 (会場：おらほーる)
	15	日	平庭高原スキー場オープン
1	1	祝	平庭高原スキー場ニューイヤーフェスタ
	6	日	市消防出初め式 (会場：アンバーホール)
2	9	土	平庭高原スキー場まつり
	11	祝	内間木洞氷筍観察会
	11	祝	(仮)市民劇場 (会場：おらほーる)

※日程は変更になる場合もあります

村民劇場が市民劇場にパワーアップ！

これまで5回の公演を開催し、会場を感動に包んできた「やまがた村民劇場」。今年度は旧久慈市からもスタッフを加え、市民劇場として新たな感動をお届けします。皆さん、お楽しみに！



練習にもいよいよ熱。スタッフ一同頑張ります！



戦前と思われる川井地区の農作業風景

お知らせ

懐かしいあのころの写真探してまます

市では、現在編さんを進めている「山形村誌」に掲載する写真を探しています。皆さんの自宅にある昭和50年ごろまでの懐かしい写真をぜひお寄せくださるようお願いいたします。

■募集する写真 古いまちなみや農作業の様子、今はなくなった道や建物の様子が分かる写真など、どんなものでも結構です。
■写真の提供方法 お借りし

た写真はスキヤナー(写真読み取り機)で読み込んで、その場ですぐにお返しします。写真のほか、旧山形村の歴史や文化の様子が分かる資料(古文書、印刷物など)も探しています。写真や資料の提供、お問い合わせは、総合支所ふるさと振興課(72-2111内線109)までご連絡ください。



懐かしいトラックに時代を感じさせます(霜畑)



ヒエシマが並んでいた秋の川井地区

編集後記

▽先日、うれしいメールが届きました。差出人は小国出身で、現在、埼玉県在住の柿木由宏さん。メールの内容は、体に障害を持つ人たちが職業技術を競う「国際アビリンピック」で銅メダルを獲得したという報告でした。▽右腕に障害を持つ柿木さんが出場したのはパソコン操作の競技。この大会の日本代表に選ばれた際に取材させていただいたのですが、印象的だったのが「息子に誇れる父親になりたい」という言葉。きっと息子さんには、どんな色のメダルより輝いて見えたことでしょう。▽世間でも父親像がちょっとした話題。2人の息子を持つ我が身としても、自分には何色のメダルを見せられるのかと奮い立たせられました。柿木さん、本当におめでとうございます！ (木地谷)



表紙の写真

「かわいいね短角牛」

9月26日、小国小学校の児童がエリート牧場を見学。牛に触れながら、地域の文化を学びました。

データファイル 山形のうごき

- 総人口…… 3,185 人
- 男性人口… 1,573 人
- 女性人口… 1,612 人
- 世帯数…… 1,131 世帯
- ★飲酒運転検挙者数… 0 人
- ★救急車出動回数……20件
- は11月1日現在
- ★は8～10月期

平成19年度歳末たすけあいチャリティ演芸会

●日時：12月2日(日) 12:30～
●会場：おらほーる (開場：正午)



笑いあり！感動あり！芸達者が勢ぞろい！

詳しくは市社会福祉協議会山形事務所(72-2800)までどうぞ

「やまがた総合支所だより」は年4回発行。次回は3月ごろの予定です。

発行・岩手県久慈市 編集・山形総合支所ふるさと振興課 (〒028-8602 久慈市山形町川井8-30-1 72-2111⑩109)